



Instagram遊びにきてください

こんにちは。福あーるです。3月の色は桃色。桃の花のやさしく可憐な色に由来し、春の訪れやあたたかさを感じさせる柔らかな色です。桃の花は古くから春を象徴する花の一つとして親しまれてきました。

さて今回は、訪問看護が開始になり変化のあった利用者様の事例をご紹介します。訪問看護の現場の雰囲気や役割を、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

事例紹介-訪問看護で変わった日常-



Mさんのケース

心不全による体調変動が改善し、安心して在宅生活を送れるようになった事例

導入目的

心不全による体調変動があり、在宅療養を継続するための体調管理と日常生活支援を目的に訪問看護を導入。

支援開始当初の状況

導入当初は呼吸困難感や胸部症状など体調変動があり、服薬調整はされていましたが、入浴困難やオンコール対応を要する状態でした。

現在の状況

現在は全身状態安定し、在宅酸素(1ℓ)使用下で介助にて入浴可能となっています。塩分制限や水分摂取の指導は、導入当初は不安がありましたが、現在は本人・家族ともに意識して継続できています。奥様が食事管理や水分摂取に配慮し健康管理を行っており、体調変化時に訪問看護へ相談できる体制も整っていることで、安心して在宅生活を継続できていることを喜ばれています。



Oさんのケース

ストーマ管理改善と皮膚トラブルが軽減した事例

訪問看護のご相談お持ちしています♪



導入目的

ストーマ周囲に肉芽形成や皮膚びらんがみられ、適切なストーマ管理と皮膚トラブル予防を目的に訪問看護を導入。



支援開始当初の状況

長年ストーマは自己管理されており、パウチは週1回交換、面板は便漏れ時のみ交換されていました。しかし処置方法や物品選択の情報が十分でなく、皮膚トラブルや便漏れがみられていました。

現在の状況

訪問看護師が定期的にストーマ交換を行い、面板の種類や交換頻度など、ご本人に合った管理方法を一緒に検討しています。その結果、ストーマ周囲の皮膚びらんは改善し、現在は便漏れも認めていません。ご本人からも「自分に合った管理方法を相談できて安心」とのお声をいただいています。

福あーる掲示板

新たにInstagram開設しました！

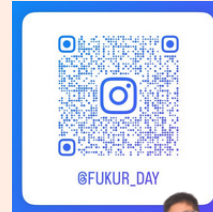
日々の様子や活動の様子などを配信していきます。ぜひフォローをお願いいたします

メディカルレジデンスKAI早良

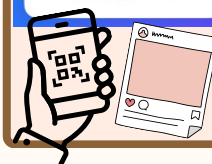
福あーるデイサービスセンター早良



@MRKAI_SAWARA



@FUKUR_DAY



お問い合わせはコチラ

福あーる訪問看護リハビリステーション

早良事務所 TEL 092-872-8090

〒814-0021 福岡市早良区荒江3丁目15-21

太宰府事務所 TEL 092-555-7680

〒818-0105 太宰府市都府楼南4丁目13-16 都府楼南4丁目借家A-1

福あーるデイサービスセンター早良 TEL 092-235-2074

〒814-0021 福岡市早良区荒江3丁目15-21

介護付き有料老人ホーム メディカルレジデンスKAI早良

TEL 092-821-0189

〒814-0021 福岡市早良区荒江3丁目15-21